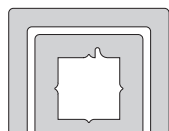


Glover クロバー ふんわり パフクリップ クリップセット L・S

※この説明書は〈L〉〈S〉共通です。イラストは〈L〉で説明しています。

67-508  
67-509

※セットに入っているもの※

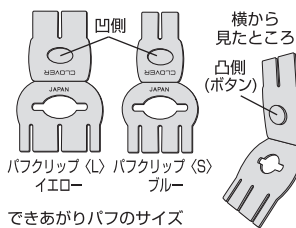


テンプレート  
:1セット



パフクリップ  
:20ヶ

パフクリップについて



できあがりパフのサイズ  
〈L〉約6cm角 〈S〉約4cm角

○ 適している布

普通地～薄地のコットンや  
リネン(ブロード、シーチング、  
ダブルガーゼ、ワッフルなど)、  
薄地ウールなど  
※サテン、きもの地など、  
やわらかくすべりの良い布は  
扱いが難しくなります。

✕ 適さない布

中厚地～厚地(デニム、帆布、  
オックスフォード、別珍、パイ  
ルなど)、極薄地(オーガージー、  
ガーゼ、レースなど)、  
皮革および合成皮革、  
コーティング加工布など

用意するもの

・布地、わた(手芸用ポリエステル綿など)

	トップ布	ベース布	わた
L	13.4cm角	9cm角	約2～4g
S	10.4cm角	7cm角	約1～2g

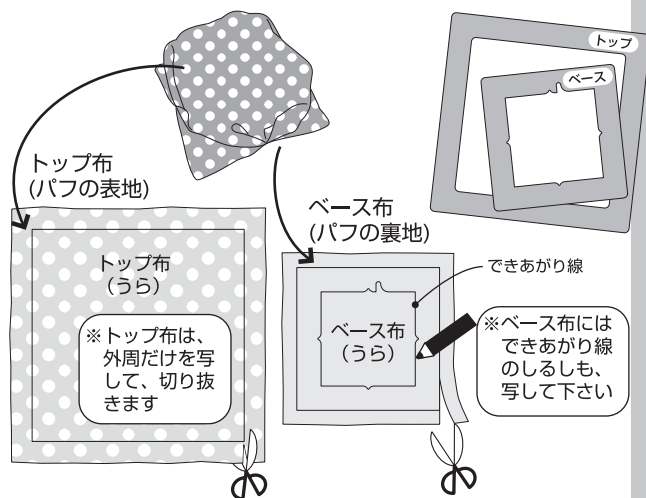
※わたの量は目安です。種類や詰め加減によって異なります。  
※つぶ綿は適していません。

- ・待針
- ・片押さえ(ファスナー用押さえ金) ※ミシンを使う場合
- ・はさみ、ぬい針、ぬい糸
- ・鉛筆またはボールペン、チャコペル等  
※布の裏面にしるしをつけるので、裏うつりしないもの

基本のパフの作り方

1 布の準備をします

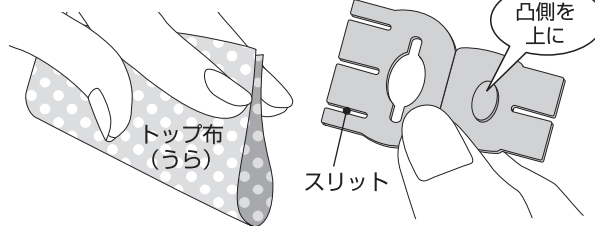
テンプレートの外周で布地の裏側にしるしをつけ、カットします。



※テンプレートは角が丸くなっていますが、布の角は四角く切ってください。

2 クリップでひだをたたみます

- ① トップ布を中表にして半分に折り、図のように中指と人差し指で挟んで持ちます。



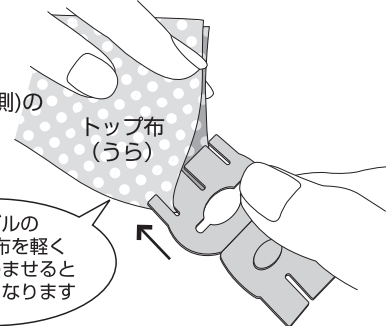
- ③ 反対側のクリップ



- ②

手前の布に、クリップ(穴のある側)の左端のスリットを差し込みます。

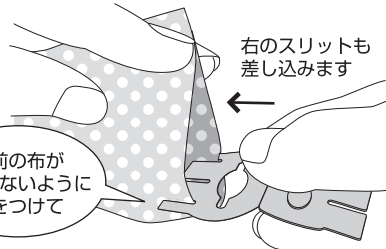
テーブルの上などに布を軽くつけてたわめるとやりやすくなります



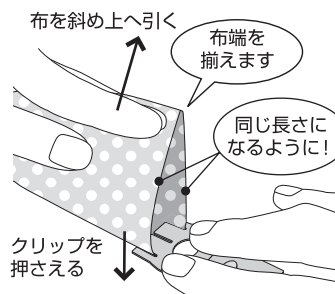
次に、奥の布を右端のスリットに差し込みます。

右のスリットも差し込みます

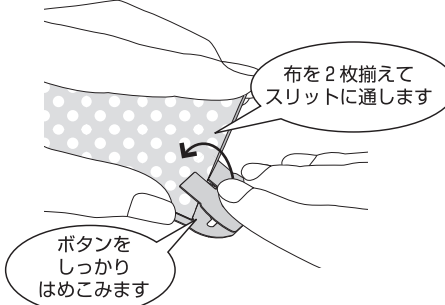
手前の布がはずれないように気をつけて



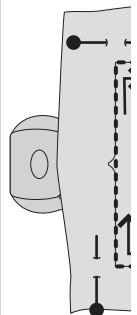
クリップを指で押さえて、軽く布を上へ引きます。(強く引きすぎるとスリットから布が外れるので注意して下さい)



反対側のクリップ(ボタンのある側)を起し、スリットに布を通します。ボタンがカチッとハマるまでしっかり押さえます。



4 縫い

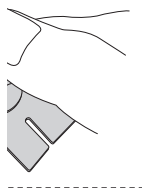
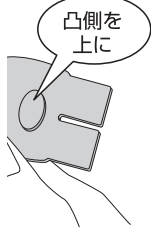


クロバー株式会社

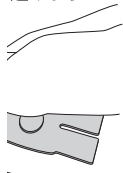
ふんわりパフクリップ クリップセット 説明書 表面 / 左

サイズの大きい説明書は2枚にわけています。もう1枚の ・ 印と合わせてお使い下さい。

ように開いた  
もう片方の  
に持ちます。



スリットも  
込みます

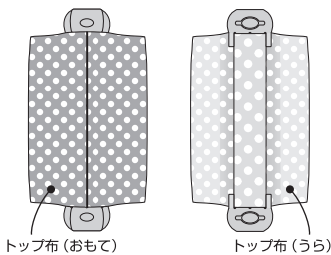


す。(強く  
して下さい)

スリットに布を  
り押さえます。

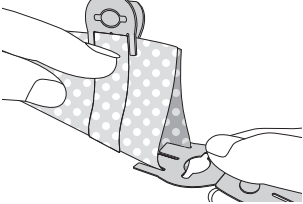
前えて  
直します

### ③ 反対側も同じように クリップをとめます。

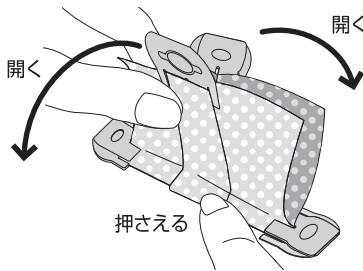


図のように  
布を開き、ひだに  
軽く折り目をつけます

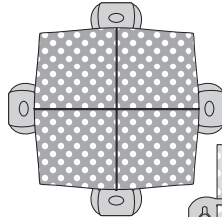
残り2ヶ所も同じように  
クリップをとめます。



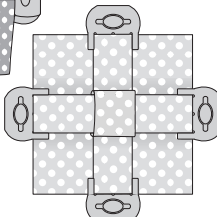
とめ終わったら、ひだが整うように指で  
押さえながら開きます。



<おもて側>



<うら側>

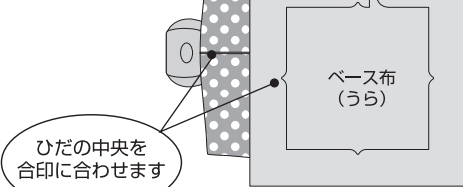


布によっては、図の  
ようにひだが整いに  
くことがあります。  
④でひだのゆみを  
縫いこまないよう、  
気をつけて下さい。

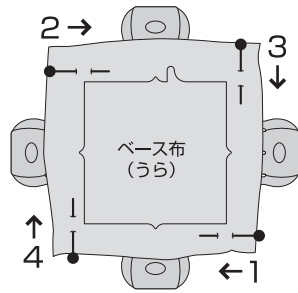
### ③ トップ布とベース布を合わせます

トップ布とベース布を中表に合わせます。

トップ布とベース布  
は、必ず中表に  
合わせます。  
(応用編モチーフも)



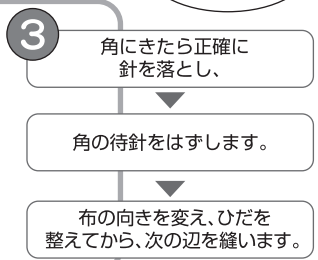
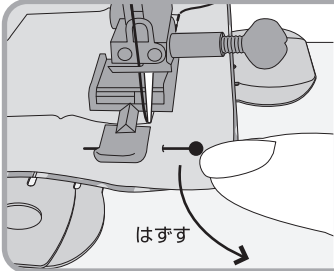
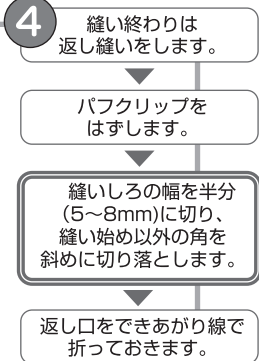
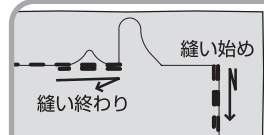
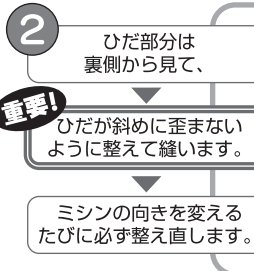
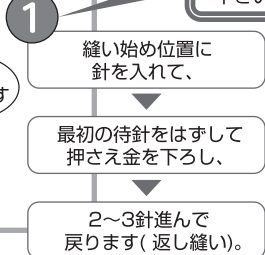
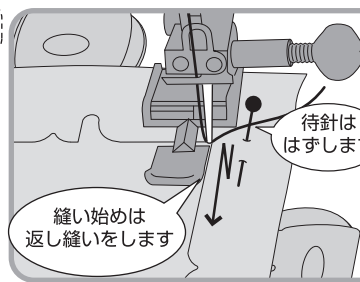
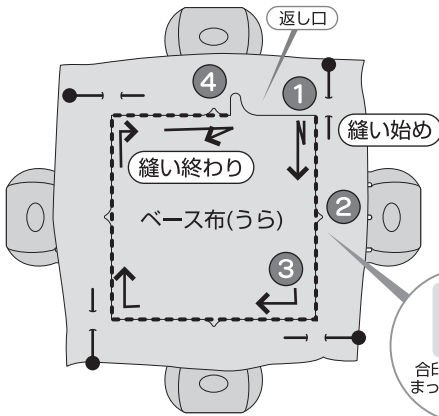
ぬいしろ部分を数字の順番に、図のよう  
に待針で止めます。



### ④ 縫い合わせます

※手縫いでも作れます。(縫い始めと縫い終わりは返し縫い、その他はなみ縫い)  
※<S>は角の縫い始めて押さえ金がクリップを踏むことがあります。注意して下さい。

※手縫いで作る場合は、④から始めて  
左回りに縫って下さい

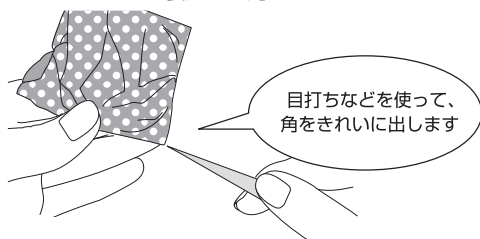


説明書裏面に続く

※パフクリップを縫わないようご注意ください。ミシンの破損の原因となります。

## 5 裏返します

返し口からモチーフを裏返し、角を整えます。



## 6 わたを詰めます

返し口からわたを詰めて、形を整えます。量はわたの種類や仕上がりの好みで調節して下さい。

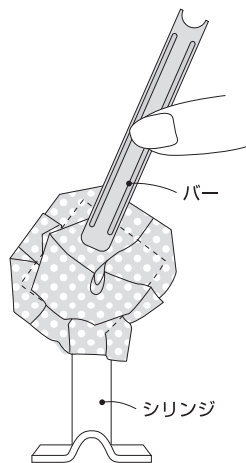


オススメ!

## 便利ツールのご紹介

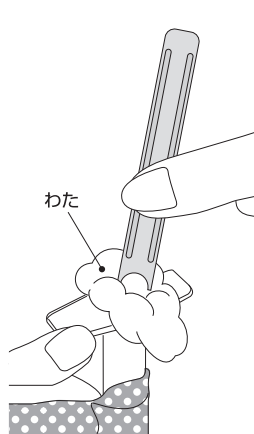
「ふんわりパフクリップ スターターセット」<L><S>には、モチーフを裏返したり、わたを詰めるのにとても便利なシリンジ&バーがセットされています。

### \*モチーフを裏返すとき



小さな返し口でも  
ラクラク&スピーディー

### \*わたを詰めるとき

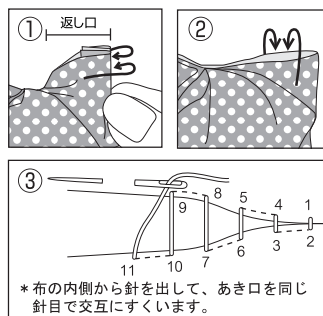


スイスイ入って爽快！  
しかも固まりになりにく  
くふんわりした仕上がり

一つで二役！便利でカンタン、  
仕上がりきれいでしかもスピーディー！

※シリンジ&バーは<L><S>でサイズが異なります。  
適応したサイズをお使い下さい。

## 7 返し口をとじます



- ① タテ方向の縫いしろを折り込みます。
- ② できあがり線で縫いしろを内側に折りこみます。
- ③ 手縫い(ラダーステッチ)で返し口をとじます。

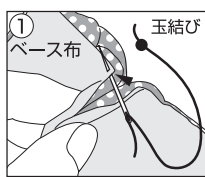
毛をあがり!



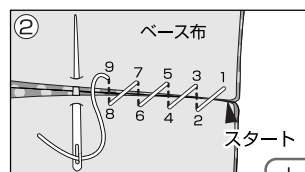
## パフのつなぎかた

### \*基本のつなぎかた

つなぎたいパフを合わせて、図のようにベース布側を上につまんで持ちます。



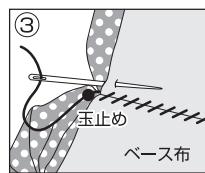
- ① 玉結びをして、角から縫い始めます。トップ布とベース布の間(◀)に針を入れ、ベース布から針を出して糸を引き、玉結びを隠します。



- ② ベース布をすくって、巻きかがりをします。

\* 針は布地に対して垂直に刺します。  
縫い目は斜めに糸が渡ります。

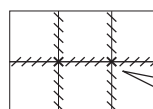
トップ布に糸が出ないように縫うと  
きれいに仕上がります



- ③ 縫い終わりはトップ布とベース布の間に針を出して玉止めします。玉止めたところから針を出して糸を引き、玉止めを隠して糸を切ります。

### \*たくさんつなぎ場合

- ① まず帯状につなぎます。
- ② 帯状につないだモチーフ同士を並べて縫いつなぎます。



角はクロスに  
しっかり縫います

※全体を見てモチーフの幅が合うように調節しながら  
つなぎましょう。

※バッグなど強度が必要な場合は、縫い目を細かくして、  
必要に応じて裏地をつけて下さい。

### 取扱上の注意

●ミシンを使用する場合は、本品(パフクリップ)を縫わないようにくれぐれも注意して下さい。ミシン及びミシン針の破損の原因となり、また、けがのおそれがあります。●高温により変形しますのでアイロンなどのご使用は避け下さい。●極薄地、中厚～厚地、すべりのよい布、硬い布等には適していません。●過度の力が本体に加わると破損・変形の原因となります。●長期間使用しない場合は、布地をセッ  
トしない状態で保管して下さい。●用途外のご使用は避け下さい。

## 応用編 わた



- ① 基本のパフの5ま  
ひだの中央をつま  
み、バラの花のよう



- ② 形が崩れないよう  
何ヶ所か止めます。  
して、返し口から  
外側のひだと内側  
接しているところ



基本のパフの1と  
様に布を準備しま

布の中心が  
動かないよう、  
しっかり持ちま

- ② 手前側の布を右  
に入れます。



- ③ 左の布を左端の  
真上から見たイ

クローバー株式会社

ふんわりパフクリップ スターターセット 説明書 裏面 / 左

サイズの大きい説明書は2枚にわけています。もう1枚の ・ 印と合わせてお使い下さい。



応用編 わたを詰めずに、ひだのアレンジを楽しむこともできます。

方向の縫いしろを  
込みます。

あがり線で縫いしろ  
側に折りこみます。  
い(ラダーステッチ)  
し口をとじます。

をあがり!



ス布側を上

から縫い始めます。  
布の間(◀)に針を  
ら針を出して糸を  
します。

布をすくって、巻き  
をします。

に対して垂直に刺します。  
斜めに糸が渡ります。

出ないように縫うと  
仕上がります

布とベース布の間  
めします。  
ばに針を入れ、少し  
針を出して糸を引き、  
を切ります。

だモチーフ同士を  
つなぎます。

角はクロスに  
しっかり縫います

節しながら

を細かくして、

を縫わないようにく  
の破損の原因となり、  
変形しますのでアイロ  
厚〜厚地、すべりのよ  
力が本体に加わると破  
い場合は、布地をセッ  
使用は避け下さい。

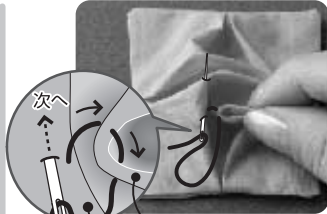
バラモチーフにする場合



① 基本のパフの⑤まで作ったら  
ひだの中央をつまんでねじり、  
バラの花のように整えます。



② 形が崩れないように、ひだを  
何ヶ所か止めます。玉結びを  
して、返し口から針を入れ、  
外側のひだと内側のひだか  
接しているところに針を出し  
ます。



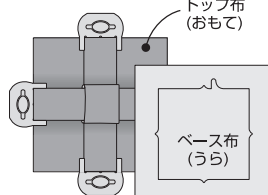
③ 内側のひだを下向きに少しすく、  
返し縫いのようにして元の位置の  
すぐ近くに針を入れます。  
ひだの中をくぐらせて次のポイント  
(外側のひだと内側のひだか接して  
いるところ)に針を出し、糸を引き  
ます。



④ 同様に3〜4ヶ所止めたら、ひだの  
中の目立たないところに玉止めを  
して、針をベース布側へ引き出し、糸  
を切ります。

返し口をとじて完成です

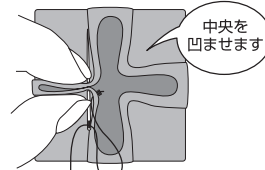
クロスモチーフにする場合



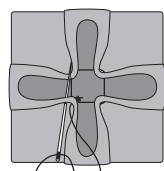
① トップ布のうら・おもてを逆  
にして、基本の①②を作ります。  
③ではトップ布とベース布を  
中表に合わせます。



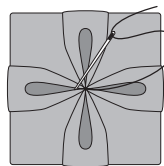
② ④⑤を参考に縫い合わせ、お  
もてに返します。



③ 玉結びをして中央から針を入れ、  
ひだ山を縫いとめます。  
(ひだ山の上から2mm位の位置で)



④ 一周縫ったら、中心へ針を出します。  
(上から3〜4mm位の位置へ)



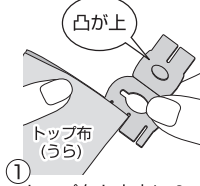
⑤ 引き締めて玉止めをし、針を  
ベース布側へ引き出して糸を  
切ります。

返し口をとじて完成です

風車モチーフにする場合



基本のパフの①と同  
様に布を準備します。



① トップ布を中表に2つ  
折りにし、クリップ  
中央のスリットに  
差し込みます。

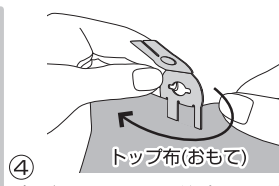


② 手前側の布を右へ開き、右端のスリット  
に入れます。

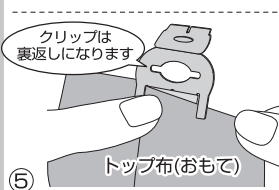


③ 左の布を左端のスリットに入れます。

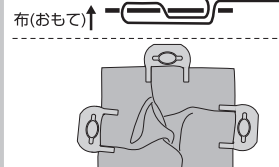
[真上から見たイメージ図]



④ 布がずれないように注意しながら  
クリップを左へ倒します。



⑤ 右端の布を端のスリットに  
入れてクリップをとめます。



⑥ 四辺とも同じようにクリップを  
とめます。(ひだは全て同じ向き)

⑦ 基本の③〜⑤と同様にベ  
ース布と縫い合わせて返します。



⑧ ひだを伸ばし、  
ピラミッド形にします。



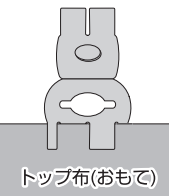
⑨ 頂点を押しつぶしながら、  
ひだを左回りに倒します。



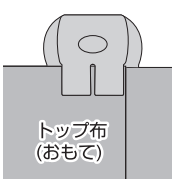
⑩ 頂点が正方形になるように  
整えて折り目をつけます。

返し口をとじて完成です

右回り風車にする場合



① 左回り風車の  
作り方と左右を  
逆にして、クリ  
ップをとめます。



② 右上のひだに  
なります。

クロバー株式会社

〒537-0025 大阪市東成区中道3-15-5  
「お客様係」TEL. (06) 6978-2277

070702

ふんわりパフクリップ スターターセット 説明書 裏面 / 右

サイズの大きい説明書は2枚にわけています。もう1枚の ・ 印と合わせてお使い下さい。